持続可能な社会の創り手を育てる

FTCチェンジメーカー教育プログラムニュース

発行: 2022年7月22日 第5号

FTCチェンジメーカー教育プログラムは、子ども・若者一人ひとりが社会問題を自分ゴトとして捉え、 問題解決に向けたアクションを起こし、社会参画を通して学ぶ、当団体が開発した教育プログラムです。 毎月学校現場での最新の教育・授業実施事例をお届けしています。

特集:ワーク教材紹介:世界の格差を体感するワーク『ワールドマップ』

取り組みたい問題を 決め、理解を深める 世界の地域ごとに、人々がどのような暮らしをしているのかを視覚的に理解します。 学習者一人ひとりが世界の地域ごとの人となり、生まれた場所によって環境が変 わる現状を見つめ格差を学びます。

概要

所要時間:45分

実施時期:1学期、個別での調べ学習に入る前、全体導入などでおすすめ。

手順

- 1. 学習者にロープを渡し、世界地図を作ってもらう。 ※5つの地域(北米、南米、アジア、ヨーロッパ、アフリカ)の場所を確認する。
- 2. 人口の分布データの予想を行い、チップを置いていく。予想が終わったら、データ 記入シートに数字を記入する。他のデータ(食料・GDPなど)も同じように進めていく。 (全てのデータの予想が終わり、変更したいものがあれば書き換えても良い。)
- 3. 実際の数字を発表する。
- 4. 振り返りと解説を行う。

★振り返りの問いかけ例

- ・びっくりしたことはありましたか?それはなぜですか?
- ・このデータには、何かパターンや、法則がありますか?
- ・もっと知りたいと思ったことはなんですか?

応用

- ·「Iつのデータ予想→正解発表→解説」の流れで3つのデータのみ扱う方法も可能。
- ・チップの準備が大変な場合、チップの数を4分の1にし、25個で実施も可能。
- ⇒詳細は「教材ダウンロードページ」手引書・スライドなどをご参照ください!





7.29 Fri
13:30-16:30

上北沢区民センター 第一会議室

※オンライン参加希望の場合はご相談ください。

- ・ワークショップ体験/解説
- •質疑応答、事例説明
- ・参加特典あり





加お待ちしております!







詳細&お申し込み https://ftcj.org/archives/30072

FTCチェンジメーカー教育プログラムのワークを実際に体験しながら実施時のポイント を知ることができます。プログラム全体の説明や、各学校での実施に向けた相談会の 時間もあります。お気軽にご参加ください。

※必要に応じて参加証明書なども発行可能です。夏季研修としてもご活用ください。